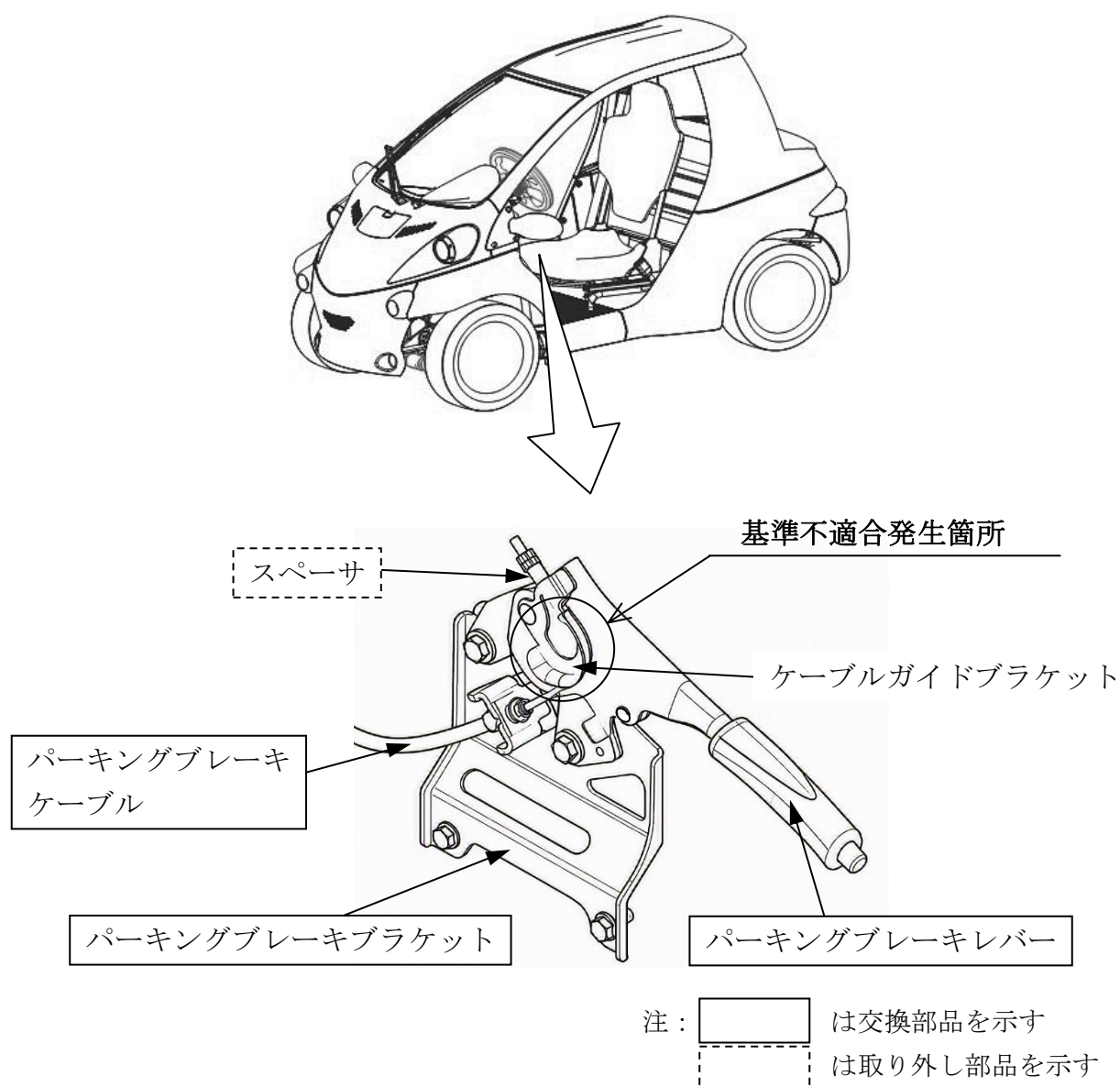


改善箇所説明図②



パーキングブレーキレバーにおいて、ケーブルガイドブラケットの製造管理が不十分なため、当該ブラケットの溶接が不足しているものがある。そのため、パーキングブレーキを繰り返し操作すると、当該ブラケットの溶接が剥がれ、パーキングブレーキケーブルが入り込んで、レバー引き代が増加することがある。最悪の場合、パーキングブレーキが効かなくなり、車両が動き出すおそれがある。

改善の内容

全車両、パーキングブレーキレバーを良品と交換し、パーキングブレーキケーブル及びパーキングブレーキブラケットを新品と交換する。なお、当該ケーブルにスペーサが取り付けられているものは、スペーサを取り外す。

識別：運転者席シートベルトアンカ付近に No.5848 のステッカーを貼付する。